

| | | |
|-------|--------------|---------------------------------------|
| 目的別 | 地域を変えるための切り口 | 体制整備等 / 調査等 / 地域の活性化 / 中山間地域振興 / 環境保全 |
| | 6次産業化の推進 | 加工・販売促進 / 地産地消 / グリーン・ツーリズム |
| | 農地の利用集積 | 遊休農地対策 |
| | 生産基盤の整備 | ほ場整備 / 暗渠排水・客土 / 用排水路 |
| 実施主体別 | | 県 / 市町村 / 法人 / 地域協議会 / 農林漁業者の組織する団体等 |

| | | | | |
|----------------------------|---|---|--|-----------|
| 事業名 | | 農山漁村振興交付金（国庫・継続） | | |
| アピールポイント | | 地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援する。 | | |
| 事業の趣旨 | 農山漁村がもつ豊かな自然や「食」等の多様な地域資源を、農業やその関連産業のみならず、観光、福祉、教育等にも活用することにより、農山漁村における就業の場の確保、所得の向上及び雇用の増大を実現し、地域活性化を図る。 | 予算額(千円) | 国直接採択 | |
| | | 内訳 | 国 | 9,070,000 |
| | | | 県 | — |
| 事業の内容等 | <p>1 事業内容</p> <p>(1) 最適土地利用総合対策 農用地保全に必要な地域ぐるみの話し合いによる最適な土地利用構想の策定やその実現に必要な取組等を支援</p> <p>(2) 中山間地農業推進対策 中山間地域での収益力向上等に向けた取組や農村型地域運営組織（農村RMO）の形成等を支援</p> <p>(3) 山村活性化支援交付金 振興山村での地域資源の活用等による地域経済の活性化の取組を支援</p> <p>(4) 農山漁村発イノベーション対策 農山漁村の多様な地域資源を活用し、新事業や付加価値を創出する取組等を支援</p> <p>(5) 農山漁村発イノベーション対策のうち農泊推進型 観光コンテンツの開発や国内外へのプロモーション、古民家等を活用した滞在施設、体験施設の整備等を支援</p> <p>(6) 農山漁村発イノベーション対策のうち農福連携型 障害者等の農林水産業に関する技術習得やユニバーサル農園の開設、障害者等が作業に携わる施設整備等を支援</p> <p>(7) 情報通信環境整備対策 農業農村インフラ管理や地域活性化等に必要な情報通信環境の整備を支援</p> <p>(8) 都市農業機能発揮対策 農業体験や農地の周辺環境対策、防災機能の強化、都市部の空閑地を活用した農地や農的空間の創出の取組等を支援</p> <p>《事業実施主体》 都道府県、市町村、地域協議会、農林漁業者の組織する団体等</p> | 補助率 | 標準事業費 | |
| | | 定額 1/2等 | ※県経由 | |
| 【採択要件】 関連する計画を策定すること。 等 | | | | |
| 実施期間 | 平成28年度～ | 担当 | 構造政策課 農村活性化グループ (内線5063、直通017-734-9534) | |

| | | |
|-------|--------------|--|
| 目的別 | 地域を変えるための切り口 | 体制整備等 / 調査等 / 地域の活性化 / 環境保全 |
| | 6次産業化の推進 | 加工・販売促進 / 地産地消 / グリーン・ツーリズム |
| | 担い手の育成 | 新規就農 / 研修・訓練 / 労働力確保等 / 経営改善 / 法人化 / 集落営農 / 女性活動支援 |
| | 機械・施設の整備 | 施設導入 / 機械購入 |
| 実施主体別 | | 県 / 地域協議会等 / 地域経営体等 |

| | | | | |
|---|---|------------|---|--------|
| 事業名 | 青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業（県単・継続） | | | |
| アピールポイント | 農山漁村の経済社会を支えていく個別経営体や集落営農組織などの地域経営体の経営発展や、地域貢献に向けた取組を支援する。 | | | |
| 事業の趣旨 | 青森県型地域共生社会の実現に向け、地域経営体のレベルアップを図る取組を支援するとともに、「地域経営」の仕組みの確立に向けたモデル集落及びそれを伴走支援する中間支援組織の育成に取り組む。 | 予算額(千円) | 64,827 | |
| | | 内訳 | 国 | — |
| | | | 県 | 64,827 |
| | | | その他 | — |
| 事業の内容等 | <p>1 地域貢献型マネジメント定着事業 市町村でのマネジメント部会の開催や、課題解決に向けた地域提案型の取組を支援 (1) 連携・協働の場づくり（必須） (2) 地域共生社会の実現に向けた体制づくり（必須） (3) 個別経営体及び組織経営体の育成 (4) 新規就農者の育成・確保 (5) 地域資源の発掘・活用 (6) 地域支援サービスの推進 (7) 地域コミュニティの再生・強化</p> <p>2 地域貢献型経営体レベルアップ推進事業 地域経営体等の地域貢献の取組及びそれに向けた経営発展の取組を支援 (1) 地域貢献の取組 新規就農支援、移住定住対策、コミュニティの活性化、生活支援サービス（育児支援、買物支援、高齢者見守り等）、教育・福祉活動（障がい者等の就労促進等）、地域資源・生産基盤・伝統文化の保全、環境保全活動、交流人口拡大等 (2) 経営力強化の取組 新作物・ICTの導入、雇用の拡大、販路開拓等</p> <p>3 中間支援組織支援型モデル集落育成事業 NPO等の伴走支援によるモデル集落の育成、集落支援マニュアルの作成、研修会の開催及び有識者によるサポート等 《事業実施主体》 1 地域協議会等 2 地域経営体等 3 県</p> | 補助率 | 標準事業費 | |
| | | ソフト定額 | 補助限度額 2,000千円/ 地域 | |
| | | ハード 1/2 | 補助限度額 通常分 ソフト 1,000千円 ハード 1,500千円 特認分 ソフト 2,000千円 ハード 2,500千円 | |
| 【採択要件】 1及び2については、実施計画の審査に基づき支援対象を選定する。 | | | | |
| 実施期間 | 令和3～5年度 | 担当 | 構造政策課 農村活性化グループ (内線5063、直通017-734-9534) | |

| | | |
|-------|--------------|--------------------------------|
| 目的別 | 地域を変えるための切り口 | 安全・安心な農産物生産 / 地域の活性化 / 中山間地域振興 |
| | 6次産業化の推進 | 加工・販売促進 / グリーン・ツーリズム |
| | 担い手の育成 | 労働力確保等 / 経営改善 / 法人化 / 女性活動支援 |
| | 機械・施設の整備 | 施設導入 / 機械購入 |
| 実施主体別 | | 県 / 個人 / 任意団体 |

| | | | | |
|--|---|--|---|-------|
| 事業名 | | 女性起業課題解決・活躍促進事業（国庫・継続） 【地域女性活躍推進交付金】 | | |
| アピールポイント | | 農山漁村女性の起業を積極的に支援するほか、女性起業が抱える課題の解消に向けた支援を行う。 | | |
| 事業の趣旨 | 女性の視点を生かした起業活動を支援し、農山漁村女性の活躍を推進するとともに、次世代を担う女性起業家の育成と地域活動等の発展を図る。 | 予算額(千円) | 3,192 | |
| | | 内訳 | 国 | 451 |
| | | | 県 | 2,741 |
| | | | その他 | — |
| 事業の内容等 | <p>1 女性起業の促進</p> <p>(1) 実態調査 女性起業の実態・課題を把握するために、起業活動実態調査を実施</p> <p>(2) 基礎講座 食品衛生法、食品表示の改正など関連法規や技術習得のための基礎的な講座を開催（各県民局1回）</p> <p>(3) ステップアップ講座 事業拡大、技術向上のための専門的な講座を開催（年2地区）</p> <p>(4) 女性起業専用サイトの開設 県HP内に女性起業の専用ページを開設し、モデルとなる優良事例や補助事業等の支援策について紹介</p> <p>2 起業活動支援</p> <p>(1) 事業経費の補助 新規参入、経営力向上、高付加価値化を目指した事業や、加工技術の向上や継承につながる活動に必要な経費を補助《補助金上限額》1件当たり500千円以内</p> <p>(2) フォローアップ 補助事業活用者に対し、事後アンケート等で追跡調査を行い、課題解決や経営発展に向けた指導や助言を実施</p> | 補助率 | 標準事業費 | |
| | | 1/2以内 | 個人・一団体当たり 1,000千円 | |
| <p>【採択要件】</p> <p>1 事業実施主体 県内で農林漁業に従事している女性、又はこれらの女性が中心となり組織する団体であること。</p> <p>【令和5年度実施計画等】 未定</p> | | | | |
| 実施期間 | 令和5～7年度 | 担当 | 農林水産政策課 農業改良普及グループ (内線4990、直通017-734-9473) | |

| | | |
|-------|----------|------------|
| 目的別 | 6次産業化の推進 | グリーン・ツーリズム |
| 実施主体別 | 県 | |

| | | | |
|-----|--|--|--|
| 事業名 | あおもり型農泊誘客拡大事業（県単・継続） 【事業1：県単 事業2：中山間地域ふるさと活性化基金】 | | |
|-----|--|--|--|

| | | | |
|----------|---|--|--|
| アピールポイント | 「あおもり型農泊」の受入対策及び誘客対策により、本県の農山漁村における交流人口の拡大を目指す。 | | |
|----------|---|--|--|

| | | | | |
|-------|--|---------|--------|-------|
| 事業の趣旨 | グリーン・ツーリズムの誘客拡大のため、ウェブを活用した本県ならではの体験メニューの情報発信・販売の促進と、国内外の教育旅行の本格再開に向けた安全な受入態勢のPRに取り組む。 | 予算額(千円) | 11,676 | |
| | | 内訳 | 国 | 3,551 |
| | | | 県 | 8,125 |
| | | | その他 | — |

| | | | |
|--------|---|-----|-------|
| 事業の内容等 | 1 あおもり型誘客拡大事業（継続） (1) 一般旅行の誘客拡大対策 ア 体験メニューの情報発信・販売の促進 大手宿泊予約サイト等と連携し、これまで造成した青森ならではの体験メニューや農林漁家民宿をPRする特集ページの開設 (2) 教育旅行の誘客拡大対策 ア 教育旅行関係者を対象としたファムツアーの実施 国内の教育旅行関係者が、現地で探求学習プログラムを下見・体験できるツアーの実施 イ 国内外の教育旅行関係者へのプロモーション（継続） ① 観光国際戦略局や農泊受入団体と連携した国内プロモーション ② トップセールスや教育旅行団の歓迎による、本県と台湾の相互交流の継続・強化 ③ 小・中学校における学校交流の受入態勢づくり、タイ・マレーシアからの教育旅行誘致のための現地コーディネーター配置 2 農泊受入態勢強化事業（継続） (1) 農家民宿新規開業者や実践者向けの研修会、農泊推進団体による情報交換会の開催 (2) 県内外からの農村滞在型教育旅行の受入拡大のための学校や旅行エージェント訪問によるプロモーション (3) 台湾からの教育旅行の安定的な受入れのためのコーディネーター配置 | 補助率 | 標準事業費 |
| | | — | — |

| | | | |
|------|------------------------|----|--|
| 実施期間 | 1は令和3～5年度 2は令和4～6年度 | 担当 | 構造政策課 農村活性化グループ (内線5062、直通017-734-9534) |
|------|------------------------|----|--|